

地域整備（１４）

桃花台線廃止は利用者には残念だが、廃止決定はやむを得ないと考える。しかし、事業計画としては桃花台線ができることを前提としていたと思う。事業計画について、しっかり検証してほしい。

（名古屋市、５０代男性）

〔回答〕

桃花台線を小牧市街ではなく、ＪＲ春日井駅へつないだ方が便利だったのではないかというご意見ですが、建設当時においては、桃花台ニュータウンが小牧市内に位置することから、小牧市のまちづくりを進める観点からすれば、市役所などがある小牧市街と接続することが自然であると考えたのではないかと考えられます。

また、当時は、開業後１０年目までには、名古屋市の鉄道網が完了すると想定し、名鉄小牧線から名古屋中心部に直通する鉄道が整備されることが念頭にあったのではないかと考えられます。

【地域振興部】

桃花台線廃止については、住民の不安を解消するような代替手段について、真摯な検討を望む。

（名古屋市、７０代男性）

〔回答〕

桃花台線については、初期投資に莫大な経費がかかることや、インフラ部に関して国の補助制度の適用を受けられることなどから、第三セクター方式をとることといたしました。

会社は、第三セクターであるからと言って、漫然と経営していたわけではなく、利用促進を図る様々な取り組みを行うとともに、経営合理化・効率化についても種々取り組んでまいりました。

また、県としても、これらの取り組みに対して様々な支援をしてまいりましたが、結果として、会社経営を改善することができず、桃花台線を存続させることができなかつたことについては、謙虚に受け止める必要があると考えております。

【地域振興部】

年度末になると、様々なところで道路工事が行われる。無駄な工事はやめてほしい。

（三好町、２０代女性）

〔回答〕

ガス、水道管等を道路に埋設する工事（以下、「占用工事」といいます）は、道路管理者である県が行う道路工事とは異なり、ガス事業者や水道事業者等の各事業者がその事業における必要に応じて、適宜工事計画に基づき行うものです。従いまして工事にかかる費用については各事業者が負担して工事を行っています。

県は、各事業者の工事計画を調整するための道路占用地域連絡会議を年２回開催し、同一箇所での工事の重複を避け、交通渋滞の緩和に努めるとともに、年末年始の交通渋滞が予想される時期においては極力工事を抑制するよう指導しております。

また、工事後「道路はめちゃくちゃだ、全く平らにしていない。」とのご提言でしたが、占用工事においては、管を埋設するために道路を掘削後、舗装の本復旧前に一時的に仮舗装をするなどして埋め戻した土の養生期間を設けております。この養生期間は土が安定するのを待つための期間で、本舗装を実施するためにどうしても必要な期間です。ご提言にありました状態はこの仮復旧の状態

であったと考えられます。この状態は恒久的に放置される訳ではなく、養生期間経過後すみやかに各事業者が本舗装を行います。

しかし仮舗装時においても著しい段差が生じる等、交通に支障がある状態は放置されるべきものではなく、工事を行う各事業者が良好な状態を保つよう管理するものです。また、道路管理者たる県においても道路パトロール等で日々その発見に努め、施工不良がみられる場合はすみやかに各事業者に改善させる等の指導も行っております。今回ご指摘にあったような状態が長く放置されることのないよう工事実施者の指導に努めてまいります。

この度は貴重なご意見をいただきありがとうございます。これからもよりよい道路行政を推進していきたいと考えておりますので、より一層のご理解とご協力をお願いします。 【建設部】

桃花台線を廃止するのは残念だが、仕方がない。行政は安易に新規事業を始めるべきではないと思う。 (一宮市、40代男性)

〔回答〕

県としては、これまで会社と一緒にあって、経営の合理化・効率化に取り組むとともに、利用促進を図る取り組みについて、会社を指導してまいりました。こうした努力にもかかわらず、結果として桃花台線を存続させることができなかったことについては、謙虚に受け止める必要があると考えております。

今後は、桃花台線が廃止される本年9月までに代替バスの準備を終え、スムーズに代替バスへ移行させたいと考えております。 【地域振興部】

名古屋市内で点字ブロックが途切れているように思うところがある。危なくはないか。

(名古屋市、50代男性)

〔回答〕

ご指摘のありました視覚障害者誘導用ブロックには2種類のブロックがあり、線状ブロック(平行する線状の突起をつけたブロック)は方向表示用に使用し、主に誘導対象施設の方向を示しています。点状ブロック(点状の突起をつけたブロック)は位置表示用に使用し、主に注意すべき位置や誘導対象施設等の位置を示しています。

ご指摘の箇所である名古屋市東区古出来町歩道橋周辺に設置してある視覚障害者誘導用ブロックは「視覚障害者誘導用ブロック設置指針・同解説 昭和60年9月」にもとづき設置しており、写真にある部分の点状ブロックは写真左手方向から歩いてきた視覚障害者が横断歩道橋の橋脚等に接触しないように回避させる為に設置しており、防護柵に誘導を実施しているものではありませんので、ご理解をよろしくお願いします。 【名古屋市東土木事務所】

県営名古屋空港を中心に夜間から早朝にかけて飛行があった。県と自衛隊との取り決めの見直しと周辺住民の安眠、及び不安感を取り除いていただきたい。 (春日井市、60代男性)

〔回答〕

ご意見をいただきました航空機騒音について、県営名古屋空港においては該当する時間帯に離着陸を行った航空機はなく、確認ができませんでした。

なお、県営名古屋空港の運用時間は午前7時から午後10時までと条例で定められており、自衛隊の航空機が運用時間外に利用する場合は事前に知事への届出が必要となります。

今後とも、県営名古屋空港の運営に御理解と御協力をいただきますようお願いいたします。

【地域振興部】

道路整備について、車のことだけを考えるのではなく、自転車や車椅子を利用することも考えて整備してほしい。

(一宮市、50代女性)

〔回答〕

ご指摘のように、従来は、増加する車両交通を主眼に自動車中心に道路をつくる傾向がありました。但し、現在は、高齢化社会を視野に入れ、高齢者や障害のある方の社会参加を支援するために安心して歩ける道づくりを推進しています。

具体的には、

すべての道路利用者にとって便利で利用しやすい段差のない平坦で幅の広い歩道の整備

通過交通の進入を抑え、歩行者中心の道づくりを面的に、住民、交通管理者、道路管理者一体となって進めるあんしん歩行エリアの整備

高齢者、身体障害者等に配慮した安全で快適な歩行空間を確保するためのバリアフリー化された歩行空間ネットワークの整備

自動車交通から自転車交通への転換を促し、地球環境への負荷軽減を図るための自転車走行空間の整備等であります。

これからもよりよい道路の整備を進めていきたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【建設部】

道路整備について、適切に行ってほしい。

(名古屋市、20代女性)

〔回答〕

本県においては、日頃より効率的な道路行政の推進に努めております。御提言にありました道路の整備についての本県の方針を回答させていただきます。

なお、名古屋市内の道路の管理については、県道であっても政令指定都市である名古屋市が行っております。したがって、今回の御提言に対する回答は、愛知県が管理を行っている「名古屋市の県管理道路」についての回答となりますことをご理解ください。今回の御意見・御要望については名古屋市の道路管理部門である名古屋市緑政土木局にも伝えました。

御意見・ご要望にありました「道路の割れ目や穴の修繕や段差を直してほしい」については、愛知県では「安全な通行の確保」を最優先とした道路管理を行い、道路の割れ目、穴ぼこについては、事故のおそれがあることから、道路パトロール等により早期発見、補修に努めています。

また、「歩道と歩道の段差をなくしてほしい」という御意見・御要望がありましたが、これについては、愛知県では、現在、人通りの多い鉄道駅の周辺区域を中心に、高齢者、身体障害者等に配慮した段差解消等の歩道のバリアフリー化を進めております。また、それ以外の区域でも、歩道の新設を中心に、バリアフリーを考慮した道路整備を進めております。

これからもよりよい道路を目指していきたいと考えております。

【建設部】

一宮市内の国道155号線沿いの信号に、押しボタン式の信号機がついているが、車の通行も多く、渋滞していて大変である。問題の信号の先にある信号との連携も良くないので、互いに連動させるようにしてもらえないか。
(一宮市、60代女性)

〔回答〕

この交差点は、一宮市の155号上にある「桜1丁目西」に設置された押しボタン式信号機と思われま

す。現在、通院者等の横断歩行者優先として、押しボタンを押した段階で青信号に変わるように設定されており、西方約120メートルにある「松降信号交差点」の信号サイクルとは関係なく変わるので、この間で、特に朝夕は交通量も多いこともあって渋滞が発生する場合があります。

ご指摘のように双方の交差点の信号機を連動にすれば、車の流れはよくなるものと思われま

すが、一方、横断者にとっては待ち時間が長くなります。信号機の連動や信号サイクルの見直しなど、歩行者(横断者)、車両ドライバーともが概ね納得のできる信号に近づけるように検討をまいります。
【警察本部】

愛・地球博記念公園が一部オープンしたが、駐車場がとても広く、アスファルトあたりの温度も高くなっている。環境万博を開いたのに残念だ。整備が進めば来園者も増えることから、公共交通機関で来やすいように、駐車場も夏暑くならない工夫をお願いしたい。大気汚染と温暖化は心配。シンボリックな施設から先にたって環境に配慮してほしい。
(名古屋市、40代女性)

〔回答〕

愛・地球博記念公園における駐車場は、閉園前の公園の利用実績や予想される入場者数、公共交通機関のリニモ(東部丘陵線)による来園者などを考慮して計画しております。

駐車場は、透水性構造のアスファルト舗装を採用しており、これは、保水性を促進し植栽への環境に配慮したものとなっており、駐車場内やその周辺に植栽も実施しております。

また、今後の公園整備の中で、公共交通機関を利用する来園者に対して、利用しやすい工夫に努めてまいります。

公園の緑は、汚染物質を吸着して空気をきれいにしたり、二酸化炭素を吸収し大気

の温室化を防ぐなど、大気汚染や地球温暖化の防止に役立っております。そのため、緑豊かな公園を目指し、広場、施設の周辺や園路沿いの植栽などを進めると共に、既存の緑を育成し、また、樹林地の保全を図っていくなど、ご意見にありますように、これからも環境に配慮してまいります。
【建設部】

〔回答〕

自転車置き場について、マナーがひどいと思う。特に地下鉄名城公園駅はひどい。また、屋根のある施設等につくれないのか。
(名古屋市、30代女性)

ご指摘の名城公園駅周辺につきましては、定期的に自転車指導員を配置して駐

くくなることなどから設置できないのが実情です。ご理解賜りますようお願いいたします。

【名古屋市緑政土木局自転車駐車対策室】

小牧市内にある道路について、道路の舗装が不備の為か、轍ができて大型トラックが通過すると家が震動する。調査をお願いしたい。
(名古屋市、70代男性)

〔回答〕

ご連絡いただいた場所を現地確認したところ、路面にクラック及び段差が確認されましたので、舗装の補修工事を行います。

補修工法については、悪い舗装の部分を削って、新たにその上に舗装をかぶせる工法を行います。また施工時期は、2月下旬の予定です。補修工事を行うまでの間、ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしく申し上げます。
【建設部】

万博跡地について、「環境」の理念を正しく継承する場所にしてほしい。

(春日井市、60代男性)

〔回答〕

万博瀬戸会場の跡地活用と万博理念の継承のため、平成18年4月に「あいち海上の森条例」を施行しており、同年9月にはあいち海上の森センターをオープンしました。このセンターには万博時の瀬戸愛知県館を改修した本館と万博期間中に里の自然学校で多くの人が訪れた窯の歴史館、繭玉広場、物見の丘をそのまま活用した遊歩施設があります。

また、このセンターを拠点に海上の森の保全と活用を図り、県民の皆様が自然と触れ合い交流する場として活用していきます。

詳しい内容については、あいち海上の森センターホームページ

(<http://www.pref.aichi.jp/kaisho/>) に公表していく予定ですので、ご覧ください。【農林水産部】

博覧会の主会場となった長久手会場跡地の愛・地球博記念公園については、平成18年2月に暫定基本計画を公表しており、博覧会の理念と成果を継承し、「環境と健康」、「参加と交流」を2大テーマとして、施設整備を進めるとともに、公園内の様々なエリアで運営プログラムを展開していくこととしています。その中でも、「環境」に関しては、「もりのゾーン」において、フィールドセンターなどを積極的に活用した環境学習・体験学習を行うなど、環境先進県を目指す愛知県にふさわしい総合的な環境学習活動の拠点となる公園づくりを行うとともに、施設整備における環境負荷軽減への配慮や緑地の育成・保全への取り組みを推進することとしております。

また、本年1月に計画を公表しました、公園の中央北部に位置する「アイデアのひろば」では、博覧会の理念と成果を継承する核となる場として、「環境」と「交流」をテーマとし、楽しく発展させていくエリアを設けております。その中心施設は「地球市民交流センター」であり、施設整備にあたっては、リサイクル資材、自然エネルギーの活用や屋上緑化、壁面緑化など環境負荷軽減技術を活用していく検討をしております。

さらに、市民の交流・情報交換の場として、また、地球環境を楽しく学ぶ場としていくこととしており、「地球環境技術」や「地球環境と暮らし」などを、アート展示などにより展開し、市民の

意見発表や情報交換、イベント開催に活用されたり、ワークショップなどの活動に活用されるなど、多くの人々で賑わい、交流する場としてまいります。利用空間に関しては、楽しみながら学ぶことができる施設展開や、環境技術は進化することから、あきさせない展示の工夫などを検討してまいります。

その他、周辺施設との連携を図りながら、環境や交流に関する学習やイベントなどの開催に取り組んでまいります。

公園の計画の詳細につきましては、愛知県公園緑地課ホームページをご参照下さい。
http://www.pref.aichi.jp/koen/AI_CHIKYU/ai-top.htm 【建設部】

あいち海上の森センター（ムーアカデミー）への公共交通アクセスが、あまりにも不便である。県が愛知工業大学と提携して、『八草駅～愛知工業大学～あいち海上の森センター』を結ぶ連絡バスを運行していただけないか。 （春日井市、40代男性）

〔回答〕

八草駅からあいち海上の森センターまでの連絡バスの運行については、愛知工業大学にも確認をとりながら、バス会社から経費見積をとって検討しました。その結果、大学から海上の森センターへの運行分負担だけでも多額の経費が必要であることから、運行を断念せざるを得ませんでした。

そのため現状では、八草駅または山口駅から徒歩というご案内の形になっております。なお、瀬戸市が運行している「瀬戸市コミュニティバス」上之山線のバス停「海上の森センター西」が、あいち海上の森センターから徒歩15分程度の場所に設置されております。八草駅または山口駅から乗車できますので、徒歩では遠いという方にはこちらをご案内してまいります。 【農林水産部】